

I.K.O.N.極真会館全関東空手道選手権大会

全日本シニアマスターズ空手道選手権大会

第3回武錬横浜カップ

ビギナース「ストライク&ディフェンス」～最上級強魂ランキング戦「総当たり戦」&型試合
同時開催 武術グラップリング大会(MMA 総合格闘技同時募集)

&TS防具(顔面突き技攻撃有り)空手競技大会(IBMA 極真会館増田道場進行担当)

2026年2月11日(水祝)横浜武道館(メインアリーナ)参加選手募集中12月12日締切

横浜市中区扇町2丁目9-10

(大会関係のお問い合わせは主催者まで)

※会場、近隣の駐車場台数は多くはないので、JR、市営地下鉄関内駅、市営地下鉄伊勢佐木長者町のご利用を勧めます

上記期限までに、各団体支部道場 まとめてエクセル選手登録(ホームページ別途ご案内)を

メールアドレス t0629alma@gmail.com まで送信して下さい

申込原本は下記主催者住所に送付してください。参加費は申込書と同時に現金書留送付、または下記口座に送金してください。(個人参加も同様)エクセル登録できない場合はご連絡下さい。

〒231-0048 横浜市中区蓬萊町2-6-5 アルテビル1階 TEL 045-251-2222 FAX 045-243-1872

極真会館 成田道場 宛 (お問い合わせは上記電話、メールアドレスまで)

《参加費》

【組手】8,000円

【型】6,000円

【組手、型 両方参加】13,000円

【グラップリング大会】

参加費 6,000円

(武錬横浜カップとは別申込書)

【TS 防具空手大会(顔面有り)】

参加費 6,000円

(武錬横浜カップとは別申込書)

(公式防具、1面防具、2拳防具、3胴防具、一点につき500円で貸し出し)

《ダブルエントリー》

(武錬横浜カップとは別申込書)

武錬横浜カップ組手試合と、武術グラップリングまたは、TS 防具試合とのダブルエントリーは

追加参加費は+4,000円

8,000円+4,000円=合計参加費12,000円

《トリプルエントリー》

(武錬横浜カップとは別申込書)

武錬横浜カップ組手試合と、武術グラップリングとTS 防具試合とのトリプルエントリーの追加

追加参加費は+6,000円

8,000円+6,000円=合計参加費14,000円

但し、武術グラップリング大会とTS 防具試合の参加者は、試合時間重複の可能性があるので、武錬横浜カップ型試合には参加できません。

参加費納入後の返金、申込み取り消しは如何なる場合も認めませんのでご注意下さい。

但し、組合せ不成立の場合は返金致します。災害、感染拡大などによる当日開催不可の場合は延期とさせていただきます。

口座振込みの場合

三井住友銀行銀行 横浜中央支店 名義 極真会館成田道場 責任者 成田武治

口座番号 普通 6896483

主催 I. K. O. N. 極真会館東日本本部成田道場 本部長 成田武治 横浜川崎支部 支部長 成田陽子

特別協力 IBMA 極真会館増田道場 国際福祉空手道連盟拳成館 館長 黒澤貫太郎

【大会日程、表彰】

選手集合 9時15分集合

9時

開場

受付、午前開会式なし(シニアマスターズは前日、または当日計量(重量級、無差別以外)

シニアマスターズ以外の体重計量はありますが相手からの指摘がある場合は体重測定し、申込時体重+5kg以上は失格になる場合があります

TS 防具試合は体重測定 9時15分からメインコートで受付 前日計量は下記

前日計量 シニアマスターズ、TS 防具試合の計量必要選手は前日の18時~19時 極真会館横浜関内道場で計量可

9時20分

審判講習会

(審判はメインコート集合)

10時

型試合

TS 防具空手試合 武術グラップリング試合 開始

11時45分

型試合終了予定

12時

開会式

(組手選手は出場コートに、午前型試合3位以上入賞選手はメインコートに整列)

型試合上級優勝者型演武 パラカラテドウ演武

12時30分

TS 防具試合、

グラップリング試合 決勝戦予定(進行状況により時間変更有り)

13時

組手試合開始

13時

18時

組手試合終了予定

閉会式無し

【パラカラテドウ エキシビジョンマッチ & インクルーシブ教育】

障がいがある中でも空手修行をしている稽古生を「パラカラテドウ」として、特別ルール試合、空手演武、インクルーシブ教育のご案内予定。

《表彰》 組手、型共に、ワンマッチ～3 人は優勝のみ、4 人～7 人は準優勝まで、8 人以上は3 位まで（組手2 人、型1 人）が表彰されます。表彰スペースにて随時表彰（写真撮影可）

全カテゴリーの上記入賞選手には、表彰状、トロフィーor カップ or 盾が贈呈。

強魂総当たり戦、全日本シニアマスターズの優勝選手には、優勝者には FINALIST ワッペン贈呈！

《下記募集カテゴリー参加資格等は、別紙申込書にも詳細を記載しております》

※組み合わせは募集後、体重、身長、級等により分類しカテゴリー分けするため、学年、年齢の混合があります。男女混合もあり得ます。

【ストライク&ディフェンス】

組手を稽古してきたが、怪我・病気・仕事の都合等により、「怪我できない」、「ドクターストップ」等「組手ができない、できなくなった」など「空手は好きだけど、組手ができないならやめよう」と悩み、「試合にはもう出れない」「空手をやめる」と考えてしまう場合もある事でしょう。

上記対象稽古生が空手で活躍できる試合ルールはないかを試行錯誤し、「ストライク&ディフェンス」を実施しております。

ルールは指導員レベル以上の対戦者1 人（空手着防具着用）に対して、2 人の選手が順番に1 分間防具を付けた上で組手ルール同様の範囲で攻撃のみを行い、対戦者が防御のみする中で、2 人の選手の優劣を評価、判定し勝者を決めます。（申込書にも詳細あり）

【ビギナーズファースト】

この大会は「ビギナーズ」として「初試合出場選手が対象のカテゴリー」、「一度も試合に勝ったことがない選手が対象のカテゴリー」を最重視し、空手修行年数をも考慮してカテゴリーを豊富に用意しましたので、この日多くの「初勝利！」「初入賞！」選手が誕生します。

【チャレンジマッチ】

県大会（成田道場主催大会ビギナーズクラス、支部内交流試合等は除く）以上、初級クラス以上で3 位以上の経験のない白帯～黒帯までがエントリー可。

【トライマッチ】

チャレンジマッチの上位のカテゴリー（通常の新人戦レベル～県大会、地区大会レベル）白帯～黒帯までがエントリー可。県大会以上で3 位以上の実績があってもまだ最上級は厳しいと思われる選手も対象。

【強魂総当たり戦】（強魂ランキング戦） 優勝者には FINALIST ワッペン贈呈

「武魂杯、最上級カテゴリー」（シニア除く、シニアの最上級は全日本シニアマスターズ空手道選手権となります。）

【全日本シニアマスターズ】

（強魂ランキング戦） 優勝者には賞金1 万円 FINALIST ワッペン贈呈

素手、ヘッドガード無し（膝、脛、金的防具必要）本戦3 分、延長2 分マスト

シニア最上級の試合（白帯不可）各地区、全日本、国際大会での入賞選手、一般入賞経験選手推奨
ウエイト制、年齢別（申込書に詳細記載）での男女募集となりますが、少数の場合混合になる場合があります。

【型試合】

初級	予選型	太極その1	決勝型	平安その1	白帯～5 級まで出場可
中級	予選型	平安その4	決勝型	撃砕大	白帯～黒帯(何段でも)出場可
上級	予選型	最破	決勝型	十八	白帯以外は出場可

☆型試合の学年、年齢は募集後分類するため、学年、年齢の混合があります。男女混合もあり

【試合規定、注意事項】

大会会場は他団体、他者の利用があります。入口、通路、会場での態度にお気を付け下さい。
武道空手の礼節重視を示すためにも、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

☆規定体重は申込時の体重により分別します。シニアマスターズ以外の大会当日計量が行いませんが、申込時体重から±5kgの場合（対戦相手から指摘時計量）失格になる場合があるので成長期の少年部（中高生）等は+2～3kgでの記載を考慮下さい。

（シニアマスターズ軽量級は前日I.K.O.N.極真会館横浜関内道場 18時～20時か、当日開会式前までにメインコートにて計量を行ってください。）

道着の腕まくり、袖を肘より短く切る事は禁止です。

各試合コートに試合進行Noを表示致します。選手は各自の責任で自分の試合の5試合前には出場コートで待機して下さい。試合時にいない場合は失格となりますので、特に幼年、低学年はセコンド、保護者も注意して下さい。

セコンドは1選手2人としします（ビデオ撮影可）応援の際は必ず座り、床やマットを叩く、怒鳴る罵声等礼節のない応援は禁止です。悪質な場合、セコンド退場、選手失格の場合もあります。（アリーナでのビデオ三脚使用禁止、アリーナ以外のスタンド席は可）

大会中の負傷、急病の応急処置は致しますが、それ以後の責任を主催者は負いません。

必ず、スポーツ保険に加入して下さい。

大会会場付近には、有料駐車場はありますが、混雑が予測されますので、電車、バス等のご利用をお勧め致します。（最寄り駅、JR、市営地下鉄関内駅、市営地下鉄伊勢佐木長者町駅）

会場内はガム、飲酒、サングラスなどは禁止です。開会式での私語も慎みましょう。

会場内で小さいお子様が遊びまわったり、騒いだりしない様にご注意下さい。

《組手試合はI.K.O.N.国際空手道連盟極真会館ルールが基本》

（新極真、JKJO,JBKO 類似ルール）

【1 本勝】 反則技以外の有効な技で相手が倒れ 3 秒以内に立ち上がれない場合は攻撃した選手の 1 本勝ちとなり試合終了。（中学生以下、トライマッチ以下は上段の蹴り技がノーガードで強くクリーンヒットし、頭部、体制がぐらついた場合倒れなくても一本勝ちの場合有り）

技有 2 回は合わせ 1 本勝ち。

【技有】 反則技以外の有効な技で、相手にダメージがあると判定された場合。

頭部への蹴り技がノーガードで強くクリーンヒットした場合 首から下の反則部位以外の部位に有効な手技、蹴り技がクリーンヒットし、ダメージがあると判断された場合。

胴体への蹴り技により相手が転倒した場合。（特に前蹴り、後ろ蹴り、横蹴り）

【判定勝ち】 技有 1 回で相手に注意 3 回減点 1（反則 3 回）がない場合判定勝。技有双方に 1 回ずつの場合、審判の判定により勝敗決着。双方に技有なく、減点 1（反則 3 回）がある場合その選手が判定負け、双方が減点 1（反則 3 回）の場合審判の判定により勝敗決着。

双方に技有なく、双方注意 2（反則 2 回）以内の場合、審判の判定により勝敗決着。

片方に技有 1 回、相手に減点 1（反則 3 回）の場合、審判の判定により勝敗決着。

【反則勝ち】 反則 4 回目は失格により相手の勝利（特に悪質な反則、選手、セコンドが悪質な態度と判断した場合は 1 回の反則でも反則負けとなる場合があります）

【棄権、不戦勝】 選手は試合場で予備出しコールがあっても、試合場に入場しない場合は棄権とみなし相手選手の不戦勝となります。試合事前、試合直前含めて、体調不良等により、出場辞退した場合は相手選手の不戦勝となります。

【戦意喪失】 選手は試合直前、試合中含め、どの様な理由でも、試合継続を拒否した場合は、戦意喪失とみなし相手選手の勝利と

上記全て、3 人制審判の場合 2 人以上、5 人制審判の場合 3 人以上の審判旗（主審は赤白の手）を挙げた場合有効、決定。

【大会審判長、主審の特別権限】

引き分けのない本戦決着試合、引き分けのない延長戦決着の試合において、大会審判長（成田武治）、各試合場コートの主審は特別権限として、勝負判定、技有、反則（注意）の判定に際して、不適切、問題ありと判断した場合、試合中、判定後に、副審を集め審議をする事ができる。

審議により「判定取り直し」「特別延長戦」を実施する権限を持ちます。

また大会審判長または主審が、審議に必要と判断した場合、主催者運営者、選手セコンド等撮影の動画ビデオ撮影にて確認する場合があります。(選手、セコンドからの要望は不可)

【反則】下記の反則は「1回目注意1」、「2回目注意2」、3回目「減点1」、4回目「減点2失格」となります

注意2までは、審判判定、減点1は技有がないと判定負けになります。

《主な反則行為》

- ①手技による顔面攻撃 ②背後（後ろを向いている相手）後頭部、脊髄への攻撃
- ③相手の空手着、身体への掴み ④膝前方からの攻撃（関節蹴り）⑤倒れている相手への攻撃
- ⑥金的（急所）攻撃 ⑦身体を掌底等で押しての攻撃（ワンブッシュ含む）
- ⑧身体を手、腕で掛けてからの攻撃 ⑨主審の「やめ！」試合停止後、試合時間終了後の攻撃
- ⑩主審、副審の注意、指示に従わない行為 暴言
- ⑪礼節が悪い態度 ⑫セコンドの悪い態度（相手選手、審判への罵声等）

上記、反則技、行為は悪質と判断した場合、1回で減点、失格の場合もあります。

ルールを守り、反則をしない事は重要ですが、それ以上に対戦相手への敬意を大事にしましょう。

【組手試合時間】

男女共通↓

全てのストライク&ディフェンス	1人ずつ順番に1分間攻撃のみで判定（延長戦無し）	
全てのビギナーズファーストクラス、チャレンジマッチ	本戦1分30秒で決着（延長戦無し）	
幼年～中学生、壮年のトライマッチ	本戦1分30秒	延長戦1分で決着
高校生、一般のトライマッチ	本戦1分30秒	延長戦1分で決着
上記トライマッチで（幼年～中学、壮年）（壮年、一般混合の場合）	本戦1分30秒	延長戦1分で決着
強魂総当たり戦（幼年、小学生、中学生）	本戦1分30秒	延長戦1分30秒で決着
強魂総当たり戦（高校生、一般）高校、一般は混合になる場合があります	本戦2分	延長戦2分で決着
シニアマスターズ	本戦3分	延長2分で決着

【組手試合防具規定】

原則 I.K.O.N.極真会館、JKJO、JBKO、新極真、公認品、または左記同様品

赤コーナー用赤帯持参してください。

ストライク&ディフェンスはヘッドガード、ファールカップは不要となります

カテゴリー	防具着用規定（選手持参、貸し出し無し）
男女、幼年、小学生、の全てのカテゴリー（ストライク&ディフェンス、ビギナーズ、チャレンジマッチ、トライマッチ、強魂総当たり戦） ※幼年～小学3年までは膝サポーター任意 （女子はチェストガード、下腹部ガード任意着用）	拳サポーター、脛サポーター、膝サポーター （清潔な布製品） ヘッドガード（フェイス金属網、プラスチック網有る物） マウスガード着用任意、帯留め任意
中学生、高校生、一般、壮年（シニアマスターズ以外）の全てのカテゴリー（ストライク&ディフェンス、ビギナーズ、チャレンジマッチ、トライマッチ、強魂総当たり戦）	オープンフィンガーグローブ（中学生は拳サポーター可）脛サポーター、膝サポーター、清潔な布製品 ヘッドガード（フェイス金属網、プラスチック網有る物） （一般の強魂総当たり戦は網無し、但し高校生が一般混合の場合と中学生、高校生は網付 応相談） 帯留め任意、マウスガード任意
シニアマスターズ （女子はチェストガード着用、下腹部ガード着用）	素手、ヘッドガード無し 脛、膝、サポーター着用 マウスガード任意
女子の、中学生、高校生、一般、壮年	空手着内部に白色無地のTシャツを着用 チェストガード着用（スポーツブラタイプ）下腹部ガード着用
全ての男子	ファールカップを空手着内部に着用。
全てのカテゴリー	感染対策のマスク、ヘッドガードのシールド着用は全て任意とします。（感染状況により変更あり）

単なる予防のためのテーピングは禁止です。事前の怪我等は医師の診断書は必要。

当日の怪我等で、テーピング必要な場合は、大会医事員の許可、承諾サインが必要。

上記、規定の防具が着用されない場合は失格となります。空手着には氏名を明記、腕まくり禁止。

選手呼び出し係はいませんので、各選手は自分の試合の5試合前には出場コート出場コーナー

（ゼッケン番号の少ない方が白コーナー、多い方が赤コーナー）にて待機して下さい。

（型、組手両方出場の手選手のゼッケン番号は共通ゼッケン番号のため、上記の限りではありません）

選手呼び出しアナウンスコールがあっても不在の場合は失格となる事があります。